



2025年1月31日

各 位

会 社 名 テスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 一樹
(コード：5074 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 平倉 正章
(TEL：06-6308-2794)

子会社による大口受注の内示に関するお知らせ

当社は、当社の連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社が、蓄電所のEPC（Engineering：設計、Procurement：調達及びConstruction：施工）について大口受注の内示を得ましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 今回の受注の内示について

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて「Total Energy Saving & Solution」を経営理念として掲げ、「再生可能エネルギーの主力電源化」、「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」を注力領域として、①エネルギープラントやユーティリティ設備のEPCを行うエンジニアリング事業及び②再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、オペレーション&メンテナンス（O&M）、電気の小売供給及びその他を行うエネルギーサプライ事業の2つの事業を展開しており、産業分野の様々な顧客が抱える環境対策、省エネ対策、エネルギーコスト対策等の課題を解決するための総合的なソリューションを提供しております。また、2024年8月14日に発表した「TX2030 TESS Transformation 2030 / TESSグループ 中期経営計画（2025-2030）」においては、新たに「蓄電システム関連ビジネス」を注力事業分野の一つとして位置付け、「系統用蓄電所の開発」や「FIT太陽光のFIP転+蓄電池併設」等の取り組みを積極的に進めております。

今回の大口受注につきましては、当社グループが創業来培ってきたエネルギープラントやユーティリティ設備のEPCに関する豊富な実績に加え、「蓄電システム関連ビジネス」の中で得た知見等が評価されたことから、内示に至りました。

2. 受注内容

(1)	受	注	先	国内事業会社（※1）
(2)	受	注	内 容	国内事業会社が運営する太陽光発電所へ併設する蓄電所のEPC（計5件）
(3)	受	注	金 額	5,579百万円（予定）
(4)	納		期	2026年1月（予定）

（※1）国内事業会社が運営する太陽光発電所へ併設する蓄電所のEPC（計5件）のうち、4件のEPCについては、国内事業会社を賃借人とする国内事業会社と国内リース会社とのリース契約により、国内リース会社が受注先となる予定です。

（※2）正式契約として、後日、工事請負契約を締結予定です。

3. 今後の見通し

今回の大口受注に関する収益につきましては、一定の期間にわたり収益を認識する方法に従い、2025年6月期から2026年6月期にかけて計上する予定となりますが、2025年6月期の連結業績への影響につきましては、軽微であるものと見込んでおります。

なお、今後において、連結決算への影響が重要なものとなる場合には適時開示する予定です。

以上